

ナノマテリアルの安全対策の方向及び今後の具体的な対応（概要）

安全対策の方向

- ◎ ナノマテリアルの開発状況や使用実態などを注視し、安全性情報等の収集に努め、収集された情報を消費者へ積極的に提供しつつ、国民の健康を確保する観点からどのような対策が必要なのか引き続き検討すべき
- ◎ ナノマテリアルに関する技術は発展途上の最先端技術であり、製造者責任の観点から事業者が開発の段階から主体的に安全対策を進めるべきであるが、国も事業者と協力して安全対策に積極的に取り組むべき



今後の具体的な対応

1. 安全性・使用実態等に関する情報収集
 - 国及び事業者は、ナノマテリアルの安全性情報、使用実態等についてより積極的に情報収集すべき
2. 安全性に関する試験・研究の推進
 - ナノマテリアルの試験法の開発を引き続き推進し、開発された試験法に従い試験を実施していくべき
3. 関係府省庁等との連携
 - 関係する府省、関係機関等との連携により、試験・研究の推進、関係情報の共有等に努める
4. 国際機関等との協力
 - OECDの取組への参加等の国際的な取組を継続すべき
5. 消費者とのリスクコミュニケーションの充実
 - 事業者は、人の健康に与える影響等について積極的に情報収集し、分かりやすく公開・提供すべき
 - 安全対策に当たり消費者の意見をより積極的に反映させる仕組みについても検討すべき
 - 国際的な整合性を踏まえて、情報の公開や製品情報の提供の制度的なあり方についてさらに検討すべき
 - 国も、収集した情報を分かりやすく公開し、透明性のある対応を取るべき

今後の課題

- ◆ ナノマテリアル関連情報の収集のあり方について検討し、その上で、今後、新たに収集される情報に基づき、既存の制度で十分に対応できるかどうか、さらに、予防的原則も踏まえ、必要に応じて、ナノマテリアルに適用できるような新たな仕組みのあり方について検討することが適切